

～次世代の語り部と共に、これからの継承について考えてみませんか。～

語り継ぐ家族の被爆体験 (家族証言)

被爆70周年記念フォーラム

(参加者、講話者については敬称略)

日時：平成27年12月20日（日）10：30～15：00

午前の部	★10：30～11：45★ 長崎原爆資料館B1階 平和学習室
内 容	10：30 開会
	①10：30～11：15 広島伝承者講話：山岡美知子 (岡田恵美子さんと母・上田清子さんの被爆体験)
	②11：15～11：45 家族証言者講話：白鳥純子 (吉田勝二さんの被爆体験)
午後の部	★13：00～15：00★ 長崎原爆資料館ホール
内 容	13：00～13：05 開会挨拶
	③13：05～13：25 「残したい・・・でも語れない・・・」 被爆体験を『書』と『朗読』に託す (書道家：家族証言者・森田孝子)
	④13：25～13：45 若者の継承活動を紹介します！ (青少年ピースボランティア、長崎県立盲学校生徒)
	13：45～13：55 休憩
	⑤13：55～14：55 座談会「未来へ、被爆・戦争の体験 を語り継ぐということ」 (長崎) 家族証言者：平田周、三根礼華 (広島) 伝承者：山岡美知子 (沖縄) ひめゆり平和祈念資料館説明員：仲田晃子 ※コーディネーター：村山仁志氏 (NBC長崎放送アナウンサー)
	14：55～15：00 閉会挨拶

連絡先：長崎市被爆継承課 TEL：095-844-3913

入場無料・申込不要

座談会参加者プロフィール

(全て敬称略)

【広島】

伝承者

山岡 美知子(64)

(やまおか みちこ)

被爆2世。7年前から平和公園内のボランティアガイドを始める。公益財団法人広島平和文化センター委嘱「被爆体験伝承者」1期生。日本語・英語で広島で何が起きたかを伝える。日本語は被爆者の岡田恵美子と母上田清子の被爆体験伝承講話。英語は母の被爆体験講話。

今年の4月 ニューヨーク国連本部で開催された 核不拡散条約(NPT)再検討会議に参加。国連等で母の被爆体験を伝える。カナダ・トロントで450人の中学生に母の被爆体験や被爆の実相を伝える。

被爆証言の会の事務局。

【沖縄】

ひめゆり平和祈念資料館 説明員

仲田 晃子(39)

(なかだ あきこ)

2005年、元ひめゆり学徒たちが担ってきた展示室での説明業務や体験講話の仕事を引き継ぐ「説明員」として、ひめゆり平和祈念資料館に採用される。企画展制作や出版、調査研究、来館者対応など資料館の仕事元ひめゆり学徒と共に行うことを通して、沖縄戦体験と体験を伝える活動とを学んできた。

2015年3月、元ひめゆり学徒による講話が終了し、4月から他の学芸課職員とともに「平和講話」を行っている。

【長崎】

家族証言者

平田 周(57)

(ひらた しゅう)

被爆2世。学習塾講師。俳人松尾あつゆきの孫であり、あつゆきの長女で平田みち子の長男。平田みち子は被爆者として語り部を務め、証言集「長崎の証言」へも寄稿していたが、1985年55歳で早世。

今年 8月には、亡き祖父と母の被爆や戦後に歩んだ人生を著した、『このかなしき空は底ぬけの青』を出版

【長崎】

家族証言者

三根礼華(28)

(みね あやか)

被爆3世。長崎市職員。祖母 細田ウメ子の被爆体験について伝える。昨年11月、広島ピースクラブが主催する「被爆ピアノコンサート」に招かれ講話を行う。

(公財)長崎平和推進協会が主催する平和案内人としても活動している。

講話者プロフィール

【長崎】

家族証言者

書道家・森田孝子(67)

(もりた たかこ)

被爆2世。平成14年度から原爆死没者名簿の筆耕に携わり、筆耕を重ねる度に、自分なりに継承できないかと考え始め、平成23年から被爆者のことばを書き託した書道展を開催。

今年は、新国立劇場(東京)にて、オペラ「いのち」の公演と共にオペラの中の一節と被爆者の方の体験を書き託した。

【長崎】

家族証言者

白鳥純子(66)

(しらとり じゅんこ)

被爆者 故 吉田勝二氏と親交があり吉田氏の被爆体験や生前に残した平和へのメッセージを伝える。

今年6月、九州交響楽団と長崎市が共催する、トーク&ミニコンサートにおいて、吉田氏が綴った寄稿文の朗読を行った。

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館が主催する被爆体験記朗読ボランティア「永遠(とわ)の会」に所属。